



2000.6

# TIA ニュース THE VOICE

No.16

編集・発行 財団法人高松市国際交流協会

TIA ニュース・THE VOICEには、高松市の国際交流についての声を載せていきます。

市制施行110周年記念

高松・南昌 友好都市提携10周年記念

## 南昌市少年宮高松公演



### 少年宮とは？

中国各都市にあり、6歳から15歳の子どもの校外教育システムで、美術、音楽、舞踊、体育、電子などの分野での人材育成機関。指導には、各分野での第一線の専門家があたっている。

と き：7月20日 木・海の日 開演 13:00

と ころ：高松市民会館

入 場 料：500円(小学生以上)



INDEX

- ★ところで南昌って知っていますか？
- ★グローバルトーキング  
「女性と仕事」
- ★たがまつ国際交流ボランティアのつどい2000
- ★ウェルカム 四国村散策デー
- ★友好都市から 閻 国慶さん
- ★高松市内国際交流団体紹介 高松ソントクラブ
- ★INFORMATION

# ところで 南昌って知っていますか？

友好都市提携10周年記念行事に参加してください。

穴吹日本語学校学生 熊峰 (南昌市出身)

私の名前は熊峰とって、中国は南昌市から来ました。穴吹日本語学校の学生です。名前は、ちょっといかめしいですが、熊猫(パンダ)のようにやさしいと自分では思っております。近づいても大丈夫ですので声をかけてください。

私の写真を見て、おや?と思われた方もいるかもしれません。そのとおりです、6月18日の「高松市政だより」でRNCにて、高松市国際交流室の西川さんとご一緒させていただきました。日本のテレビに出られることも夢みたくでした。しかし、収録は、緊張の連続で汗いっぱいでした。

南昌市では、書道協会の事務局長をやっており、高松に来ても、学校で日本語を覚えるとともに、放課後には、書道を通じて市民交流を大切にしております。これが、とても楽しく、漢字は、日中両国の共通の交流言語ですので、話さなくても意味が理解でき、お陰で多くの知り合いを得、楽しい学生生活しております。ついでに、自慢ですが、今年の県展に入賞できました。新聞では是非私の名前を見つけてください。



高松日中友好協会の多田野会長(右)と私



書道を通じて市民交流

南昌市は...  
人口 4,078,900人  
面積 7,402km<sup>2</sup>(高松市の38倍)  
年間平均気温 17.6℃  
年間降水量 1,314mm  
年間日照日数 2,078時間  
の都市です。



さて、そんな最中、高松市国際交流室長さんから、原稿を依頼されました。「南昌のことをもっと宣伝して欲しい。南昌のことを知らん人があんまりにも多いんでえ」とのこと。確かに、北京、上海などに比べて、知名度は劣りますが、その分、高松市民とりわけVOICE読者にとって、少しでも興味が湧いてくる内容にしたいと頑張ります。

高松市と南昌市の友好都市提携は、1990年9月、ちょうど今年、10年目。この間に、だんだんと交流が増えてきました。私のように、南昌から高松へ来ている人は、確実に増え、行政研修生、企業研修生、日本語学校学生、香川大学生、そして高松で就職して頑張っている人もいます。そうそう、日本人と結婚した人もいます。このような人的な交流は、10年前には、考えられなかったことです。ゼロ人から、今や、高松にいる南昌人は60名くらいに増えました。

行政や企業の関係で来高しても、それだけがすべての交流とは言えません。心が開放されるのは、民間交流というのでしょうか、個人や団体とのふれあいもとても重要です。過去の写真をみせていただきましたが、栗林校区の盆おどりなどに参加したり、多肥北公園での桜の植樹祭では、まさに南昌を代表して参加しているのもありました。また、行政研修生が講師で、地区公民館活動で、中国語を教え、そのメンバーで三峡下りをしたり、企業研修生では、女性が大変多く来ている写真もありました。国際交流フェアなどの行事にも積極的に参加してきております。そして、弦打小学校と育新学校との相互の訪問交流や作品交流は、まさに特筆されるものでしょう。南昌からは、企業使節団や教育使節団も派遣する回数が増えてきています。



盆おどりの練習風景

さてさて、今年の10周年記念では、国際交流室や国際交流協会で、南昌市関係の3行事が計画されており、私も大変楽しみにしています。私たち南昌人は、特に、皆さんと一緒に成功に導きたいと思って活動するつもりです。

## 南昌市写真展

7月1日・2日に、丸亀町商店街のレッツで、南昌市写真展が開催されます。南昌市も例にもれず、経済発展は、飛躍的に進んでおり、高松市国際交流室では、古い文化や歴史と発展めざましい都市景観などを展示し、また、写真以外の陶器や絵画などの文物の展示もあります。中国の女性たちも参加して、中国服で、お茶でお接待したり、私は、私で、書を即興に書いたりする芸などを披露し、来観者に楽しんでいただきます。もちろん、BGMは、中国の歌です。どんどん来てください。丸亀町レッツが、2日間南昌市内にあると錯覚するような国際交流室の企画に、私たち南昌人は、全力投球いたします。



チャイナドレスで桜の植樹祭に参加の南昌人

## 南昌市少年宮高松公演

7月20日（小学校の夏休み一日目）、高松市民会館にて、南昌市少年宮の15名が、雑技、民族音楽、舞踊などを披露します。詳細は、うれしいことにこの表紙に大きく載せていただいておりますのでご覧ください。

## 南昌市へ市民親善使節団

10月6日～12日にかけて、市民親善使節団100名が南昌市へ行き、公式訪問の役目を終えると、桂林コースと、敦煌コースに別れますが、悠久の歴史を有する中国を堪能してきてください。きっと満足して帰国されると思います。詳細は、最後のページに掲載されていますので、お読みください。

また、日本人以外の読者の皆さんにも、いい機会ですので、この機会にお申し込みください。私たちの南昌をよく見てきてください。きっと感動すると思いますよ。

そうそう、南昌市には、世界遺産にも指定されている廬山や江南3大樓閣のひとつの滕王閣など大変有名な観光地があります。政治的にも、今の政府の発祥地が、実は南昌市なのです。上海から少し離れていますが、飛行機で1時間で到着します。是非、来てみてください。

以上、交流の経過と今年の3つの重点行事を紹介してきましたが、いかがでしたでしょうか。「VOICE」を通じて、高松にいる南昌人はじめ、中国人はもとより、全世界の人々と知り合い、交流する機会が増えますように祈念して筆をおきます。再見！



江南三大樓閣の一つ滕王閣

香川大学経済学部  
井原教授



井原：女性と仕事の問題あるいは女性とキャリアの問題は、私  
が知る限り、世界各国共通の課題。これをどういう風に考えた  
らいいのか、乗り越えたらいいのかというのは、一つの国、ある  
いは個人の問題ではなくて、いろんな観点から、問題とか在り方  
とか支援策とかを考えながら、解決の方法や明るい展望を見い  
出していくことが必要ではないかなあと考えているところです。



(井原)

日本人の仕事、女性が仕事をするこの状況を見て、感じている  
ことを自由におっしゃって下さい。

(エレナ)

仕事をすることはお金の儲け方じゃなくて、一つは言葉を広げ  
たい。もう一つがお友達を作りたい。仕事を持つことは夫婦の  
間のことで、国の決まり事ではないんです。自由に、働きたいん  
だったら主人と相談する。日本人と結婚して12年になります。  
子供が二人です。今は仕事してます。最初はうちの主人に反対  
されたんですけど、日本の古い考え方をうちの主人は持って  
います。「妻」の字わかってますか？下の文字に女性の字  
を書いている。意味はね、家で守るためにだけ。すごい  
ショックでした。家庭を持って仕事しながらだと、最  
初の時すごく大変だけど、日本も今みたいな時代にな  
ってすごく競争が激しい。共働きのお母さんもすごく  
増えてきていますので、やはり時代の流れは止められない。



エレナさん

(平田)

仕事に関しては人生をより豊かにするための一つの手段だと思  
う。より豊かにするというのも、経済的な豊かさだけでなく、  
精神的な豊かさも含める。

私自身、民間の企業そして行政の中、それと外資系の企業でも  
働いたことがあるんですが、この3つに分けて見てみますと、  
一番やはり性別役割分業で厳しかったのは行政かな、  
と思っております。性別役割分業っていうのを今か  
らの時代ですね、あまり誇示せずというか、出来  
ることをそれぞれの役割、男女関係なくそれぞれが  
出来る能力、出来ることをそれぞれでやっていけ  
るような社会、システム作りができればいいな、  
と思っております。



平田さん

(ジャイメ)

中世のポルトガルの女性観は、ムーア人とキリスト教から多くの  
の影響を受けています。

当時の考え方を表わす言葉として、次の3つ  
があります。結婚とは、「苦むこと」「子孫  
を残すこと」「身から出た錆び」。

その後、1910年に共和国になったポルトガル  
は、国家と教会を分離して、離婚が合法にな  
りましたが、1974年までは家父長制システ  
ムで、お父さんが中心でした。1974年に、大  
きな改革があり、女性差別や、男女の所得格  
差も改善されました。

「ジェンダー」について、ポルトガルはEU、国連、ユネス  
コなどと歩調をとめています。法的にも、男女平等、機  
会均等、セクハラ禁止などが明記され、会社での適用も日本  
より厳しいようです。

政治の世界でも、議員の12%くらいは女性です。

(馬)

昔の中国では、男性は外で働き、女性は家にいて家事だけを  
するのが普通でした。封建的礼儀において、婦人を束縛し抑  
圧するために、徳目と至徳を厳格に守らなければならな  
かった。何



ジャイメさん

## グローバル

「国を越え、性を

テーマ

## 女性と仕事

とき ● 2000年2月5日(土)

ところ ● 高松市女性センター

主催 ● (財)高松市国際交流協会

● 高松市女性センター



の選択も出来なかったんです。1949年10月1日に新中国が成立  
した後、新憲法が發布され、男女平等になり、たくさんの女性  
が社会に進出していった。男女は同一労働・同一賃金、給料の差  
も無くなったし、昇進も平等になり、要職に就いている女性は  
たくさんあり、大体定年退職まで仕事が続いています。

中国の女性はなぜ同時に仕事と家庭を選んでいるのでしょうか？

これは現代の国情によったものです。

現代女性は平等・自由を切望しています。単純  
に従属するものを嫌がっています。仕事があれば経済の保証もあるし、  
社会での地位もあがり  
ます。仕事をする事で人生は有意義になる  
と、こういう人生観・価値観は中国人にあ  
るのです。



馬さん

(ジリアン)

性別的役割分業という言葉があるんですけど、それは社会によ  
って作られた条件であって、その言葉自体が差別ではないかと思  
います。

性別的な役割分業にすることによって、もっと人々をステレオ  
タイプ化することにもなります。性別的分業というよりはむしろ  
その個人による職業を種類分けして、その中で個人によるも  
っとも適した仕事を見つけられるようにすべきだと思います。  
今でもイギリスの伝統的な社会観というのは強く根付いていて  
職場における女性の役割が対等性を有しているというには大き  
な問題があります。

大学教育を受けにアメリカに行った時に、差別修正措置につ  
いてのプログラムや雇用機会均等法ですね、そういったものにつ  
いてのインフォメーションがかなり多くありました。アメリカ

# トーキング

## 「越えた社会づくり」

コーディネーター ■ 井原理代教授(香川大学経済学部教授)

ファシリテーター ■ エレナ・サカイさん(主婦、フィリピン)

平田景子さん(宇多津町議会議員)

ジャイム・ダ・シルヴァさん(香川大学院生:ポルトガル)

馬 春紫さん(香川大学留学生:中国)

ジリアン・グレゴリーさん(高松一高招へい教師:アメリカ)



「国を越え、性を越えた社会づくり」を

キーワードに、市民と在住外国人

人が話し合うグローバルトーキングは

去る2月5日に高松市女性センターでありました。

シリーズで開催された今回のトーキングは「女性と仕事」をテーマに、性別役割分担や仕事と家事育児の両立などについて、香川大学経済学部井原教授がファシリテーターを務め、ゲストスピーカーの皆さんと参加者の間でお国の実情紹介と意見交換が繰り広げられました。



ではそういう意識が高いので、もしも女性に対する差別みたいなのがあったら、そういうことはすぐにインターネットで流されます。この会社がこう女性に対して差別を持っているということはインターネットで流されて大衆もそれに対する措置を持てます。

毎年、ニュースウイークの様ないろんな雑誌にも、女性にとっていい会社はどこかという会社の実名が出てそういうリストが公表されます。

それでも、依然としてアメリカにはガラスの天井という問題も依然として残っています。性別は決して仕事を得る際に問題になるべきではなく、各々の人は自分が就きたい仕事に就けるシステムが必要だと思えます。

(井原)

女性が働きやすい職場にするために、それぞれの国で何か考えてるか、やっていることがあったら教えていただけたらと思うんです。



ジリアンさん

(エレナ)

日本の場合は、5時に仕事終わりですね。それと、なぜか終わったあとのつき合いがすごく仕事になりますよね。こっちはアメリカにちょっと似てきています。5時にきちんと終わり。やっぱり日本の場合、ファミリーは後まわし。仕事だからって言われたけど。断ればいいのにね。なんで「失礼します」とハッキリ言えないのか。奥さんと子供が待ってますって。仕事に対しては女性がカラオケとか行きたいというときすぐ旦那は怒りますよね。遅く帰ってきたら。

(井原)

すごくおもしろい指摘だと思うんですね。労働時間の短縮って言うことが、女性が仕事をする上でとっても大切なことです。特に今のように勤務時間はちゃんと5時なのに、そのあと勤務時間の延長があるということに対する非常に鋭い問題提起だと思うんですね。

仕事とも私的な生活とも判別つかないようなグレーな時間が非常に多いことが、ちょっと問題なのかなあ。

(井原)

毎日のお仕事、会社は一般的に何時に始まって何時に終わりますか？

(ジャイム)

遅く始まります。ときどき昼から始まります。ポルトガル人は寝ることが大好きだから。早いときは9時~10時ぐらいに始まります。昼休みは長い時間かけます。その後ティータイムがあって、仕事は夜の10時くらいまで。だから生活時間は日本に比べると全然違う。

(井原)

仕事することは喜びですか？

(平田)

喜びです。仕事をすることで人生の幅も広がりますし、人とのコミュニケーション、たくさんの人と出会えて今まで私自身がそれを通して成長してきて来たかなと思いますから、私にとって、単純に申しまして仕事は喜びです。

(ジャイム)

二つの答えがあると思います。一般の人は、生活はまあまあなので、普通に働きますが、低いステータスだったら、男性・女性誰でも働かなければなりません。もちろんつまらなくて大変だと思います。高いステータスがあったら、仕事を自分で選べますので、もっと気は楽です。

(馬)

働くことは完璧な人生になると思います。なぜなら仕事したら経済的な面で自分が独立できますし、それと将来の子供とか、家庭のための責任として仕事した方がいいと思います。

(ジリアン)

まったく馬さんに同感で、働くことは私にとって喜びです。生徒の方が自分の所に来てくれて、異文化や他の言語に対する興味を示して下さい、そのことに関して私に質問して下さいのは、私にとってうれしい事です。

(井原)

仕事の問題っていうのは、仕事観だけではなくて人生観に関わるということを改めて痛感しました。いろんな考え方の方、いろんな国の状況なんですけど、少なくとも共通して言えることがそれぞれの持っている個性、それぞれの持っている能力、或いはそれぞれの持っている自分を大切にしたいこと、それが最大限に活かせるような社会であって欲しいという、その願いだけは共通だと思います。

# たかまつ国際交流ボランティアのつどい 2000

とき 平成12年3月12日(日) ところ アイパル香川

ミレニアム最初のボランティアのつどいは、国際交流と国際協力について再考してみました。そして、国際時代を生きていくためのコミュニケーションを体験するため、ディベートとブレインストーミングを行い、分科会では「国際結婚」や「外国人向けの地図」について意見交換をしました。ここでは、的野先生の講演をまとめています。さらに詳しい講演録は、ホームページにも掲載しておりますので、ご覧ください。

ホームページアドレス <http://ww2.enjoy.ne.jp/~tia/>



## 国際協力&国内協力

国際協力は、当然国内からの後方支援がないと出来ないんです。私たちが薬を背負って現地へ行って、現地で感謝されます。ただ実際はたくさん応援をしてくれたり寄付をしてくれる国内のドナーの存在があるんです。だから僕は国内協力と国外協力を足してはじめて国際協力であろう、そういうふうでなければならぬ、と考えてます。

## ボランティアで大切なこと?

ボランティアで、大事なことは自主性と無償性、経済的な無償性です。つまり見返りはない、でも心理的な報酬は受けたい、と。僕もよく聞かれます。「なんですか?」と。ボランティアしてるんで、ありがたいといわれたりします。

## 高松の国際交流&協力について

外国へ行って本格的な国際協力をやれば、必ず聞かれることがあります。例えば「なぜ国際協力をするんですか?あなたたちは何の目的をするんですか?」と。高松から国外に発信しようという前提を決めたら先ずそこから努力してみる。僕だったら、ここは水が不足する、じゃあ世界中で水の不足する地域の人のところを調べて、そういったところに支援をしていく。同じ痛みがわかるのですから。

## 結婚について

私は国際協力の最も進んだ形は、インターナショナル・マリッジ(国際結婚)だと思うんです。文化も違う、育ち方も、価値観も違うその人同士が結婚する、そして、パートナーは自分の人生の連帯保証人なんです。よく昔から日本には「苦楽を共にする」という言葉がありますけど、国際協力でも現実そうなんです。また、「同居する」という国際協力ね、こちらがずっと援助をするばかりで、そうすると援助漬けになりますよね。援助から卒業する、ということを絶対前提にやらなきゃいけないという前提で国際協力はやらないといけない。



講師 的野秀利さん  
(AMDA代表代行常務理事)

## 問題提起から問題解決に

21世紀には、問題解決能力のある人が求められていると思うんです。私たちアマダが評価していただいているのは、少しでも問題を解決していこうと問題解決型で行動していることに多分評価があるんだと思います。ですから問題提起よりも何か一つ、目の前の問題を一つずつでも片付けていくということを是非、お考えいただきたい。よろしく願います。

## 民設公営論

それから今、役所は市民社会と行政という2つのボーダーをどこで引くかという問題があるんです。これまで行政は公設民営という形で、市民社会に対するボーダーを上手くファジーにしてきたんですけど、財源も尽きてきてるんです。今度は「民設公営」に変えたらどうかと思うんです。ここにお集まりの方々が考えることは国際公益とかね、そういう公益性のあることなんです。民設公営、つまり民間のアイデアと効果を結集して行政も納得するようなプロポーザルにして、税金から応援もしてもらえようシステムを考えたらどうだろうか。



# ウェルカム 四国村散策デー

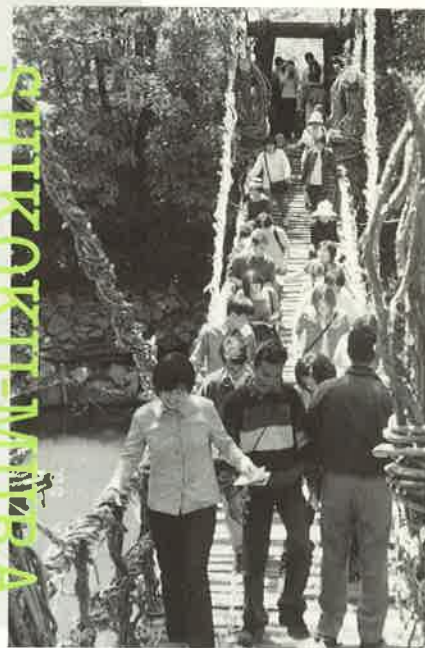
4月29日(みどりの日)に、高松ライオンズクラブの主催で、今年も「ウェルカム四国村散策デー」が開催されました。今年で3回目になるこの交流会ですが、今年は香川大学の留学生や県内在住の外国人、TIAスタッフとボランティア、ICES(異文化交流会)、そして高松ライオンズクラブのメンバーの合わせて60人が参加しました。

四国村を散策する前に、「わらや」でさぬきうどんに挑戦し、うどんの食べ方や箸の使い方などを教わりながら、早くも打ち解けた様子。その後の四国村の散策では、ざしぎしと揺れる「かずら橋」を渡ったり、わらぶきの民家や昔ながらの砂糖小屋など、伝統的な建物を見学したりと四国の昔ながらの生活を体験しました。

WELCOME



SHIKOKU-MURA



## 友好都市から



你好  
ニーハオ

南昌市農業研修生  
閻 國慶さん  
(写真右)

私は、4月27日農業研修生として中国南昌市からきました。日本はいい国だと思います。高松市の景色は美しく近代的な都市で、町がとてもきれいです。すばらしい松がたくさんありました。いいところだと思います。人々は、とても友好的です。1年の研修生活で、日本語をしっかり勉強して日本の先進農業技術を学び、そして多くの友人を作り、中日両国の交流を促進するように努力するつもりです。

## 高松市内 国際交流団体 紹介

### 国際ゾンタ 高松ゾンタクラブ

ゾンタクラブは、1919年、アメリカ合衆国ニューヨーク州バッファロー市に設立された国際的な奉仕団体で、現在72の国で約36,000名のメンバーがボランティア活動に従事しています。ゾンタとは、スー族インディアンの言葉で「正直で、信頼できる」ことを意味しています。

日本においては、全国各地に44クラブが点在し、1,250名のゾンシャンが活動しています。

高松ゾンタクラブは、国内24番目のクラブとして平成2年に設立し、専門職や管理職として働く県内の女性約30名が、国内外の災害地への支援や、ユニセフ、ユニフェムをはじめ、各種の奨学基金制度を通して女性の地位向上のために活動をしています。地域においては、少林寺だるま祭協賛チャリティーバザーやRNCホールでのクラブ主催バザーを毎年行い、この度の設立10周年記念行事の一環として、香川県と県国民健康保険連合会に、介護保険広報車を寄贈する基金としました。また、ネパールで私生児の問題が深刻化していることを知り、孤児院に福祉劇団の招へいを企画しました。孤児の実体を自分たちの目で見て本当に必要な援助とは何かを確かめ、今後の実のある支援につなげたく、この劇団招へいを、本当の意味でのボランティア活動の第一歩と位置付け努めてまいります。

高松市磨屋町4-8 香川証券(株)内 連絡先087-851-8181 担当:北岡



7月からゴミ収集システムが変わります。  
英語・韓国語・中国語版があります。  
(新収集体制推進課 TEL839-2370)

## TIAの今後の事業予定

- 7月** 7/1(土) 南昌市写真展  
~2(日) 場所:丸亀町レッツ
- 7/20(祝) 南昌市少年宮 高松公演  
場所:高松市民会館
- 7/29(土) 第8回高松国際交流青年のつどい  
~30(日) 「屋島少年自然の家  
インターナショナルキャンプ」
- 8月** 8/14(月) 高松まつり 国際交流おどり子連
- 10月** 10/6(金) 市民親善使節団南昌市訪問  
~12(木)
- 10/15(日) かがわ国際交流フェア
- 11月** 11月頃 外国人のど自慢大会

## I-PAL INFORMATION

- 7月** 7/21(金) 外国人のための人権法律相談
- 8月** 8/5(土) 親子英会話教室  
6(日)
- 8/20(日) 高校生ラオスタディーツアー  
~25(金)
- 8/22(火) 中高校生夏期英語セミナー  
~24(木)

## 南昌市 市民親善使節団 100名 募集!!

2000年10月6日(金)~12日(木) 7日間

南昌を訪問後、桂林コースと敦煌コースに別かれて見学、  
世界遺産の旅をお楽しみください。

チャーター機で高松空港発着

- 高松~南昌~広州~桂林~北京~高松(199,000円)
  - 高松~南昌~敦煌~西安~北京~高松(228,000円)
- お申込みはJTB高松支店 TEL(087)821-3582まで。

国際交流  
おどりの子連  
募集中

とき:8月14日(月)18時~ **第35回さぬき高松まつりに参加**  
対象:日本人50人・外国人50人  
練習日:8月4日(金)午後6時30分~8時  
8月12日(土)午後1時~2時30分  
申込み:7月30日までに(先着順)  
お問い合わせ 高松市国際交流協会(837-6003)まで  
外国人には浴衣などを貸し出します。

第8回

## 高松国際交流青年のつどい

~屋島少年自然の家 インターナショナルキャンプ~

新ミレニアムの今年、高松国際交流青年のつどいは第8回  
を迎えました。今年は夏の屋島で実施します。参加者のみな  
さんが楽しく国際交流を体感できるようにと、市民ボラン  
ティアの実行委員会で交流ゲーム、ビーチパーティ、クロスカ  
ルチャー分科会など、素敵な企画を用意しました。高松の国  
際交流の輪を皆さんと一緒に大きく広げていきたい、そんな  
想いと願いを込めた今年の「青年のつどい」です。

とき:平成12年7月29日(土)~30日(日)

場所:屋島少年自然の家および付近浜辺

参加費:2000円(宿泊費、飲食代含む)

### 申し込み・お問い合わせ

申込書または往復葉書に、次の必要事項を記入し、7月14日  
までにTIAまで申し込んでください。

- ①氏名(ふりがな) ②性別 ③年齢 ④国籍 ⑤住所  
⑥電話番号ほか連絡方法

<http://ww2.enjoy.ne.jp/~tia/>

TIAホームページ NEWS

WELCOME TO TIA!

財団法人 高松市国際交流協会 ホームページ

<ENGLISH>

TIA国際交流ボランティア活動に参加して、  
世界各国の友人をつくらう!



「四国村献策DAY」より

姉妹友好都市のホームページ・アドレス

セント・ピーターズバーグ市(アメリカ) <http://www.stpete.org/main.htm>

トゥール市(フランス) <http://www.ville-tours.fr>

南昌市(中国) <http://www.nanchang.gov.cn/>

最新情報掲載中!!

## 編集後記

「有用自遠来不亦樂手」

とも、遠きより方び来たる、また楽しからずや と中国の  
論語にあります。7月に中国南昌市から少年宮の可愛い  
子どもたち15人が来高し、雑技・舞踊や民族音楽等を  
公演します。その後、市内の家庭にホームステイして友  
好を深めます。中国では子供の笑顔は「7月の太陽」と  
言われてるそうで、南昌からの友を熱烈歓迎するには最  
高のときです。燃える夏・7月の太陽、子どもたちの笑顔  
に謝謝!!

M.Y.